

DIY に挑戦する方のための

珪藻土塗り壁はいから小町・漆喰美人の施工方法

アトピッコハウス株式会社

アトピッコハウスの塗り壁材は、粉の状態が届くので、現場で水を加えて攪拌する必要があります。
あらかじめ練った状態で届く製品と比較すると、難易度が高くなります。

そのため施工方法は、DIY 用に手順を簡略化してお伝えします。

<大切なこと>

作業工程を楽しんでください。細かい部分が気になる方は、作業自体が苦痛になります。
自然素材はおおらかな素材ですから「仕上げはご愛嬌」という気持ちの方と相性が良いようです。
ギリギリの予算、ギリギリの日程を組むことなく、余裕を持って作業を進めていきましょう！

<事前にご用意いただくもの>

- ・左官材専用攪拌機(手では混ぜられません。ドリルで代用するとドリルが壊れます)
 - ・攪拌用のバケツとビシャク
 - ・コテとコテ板
 - ・養生シートと養生テープ
- ※全てホームセンターで購入できます

<アトピッコハウスにご注文いただく材料>

- ・珪藻土塗り壁はいから小町、もしくは漆喰美人
- ・下塗革命
- ・メッシュテープ(必要に応じて)

<事前準備>

養生テープと養生シートで、家具を含め部屋全体を保護します。

<守ってほしいこと>

施工中、施工後は、窓を開けて換気をしてください。珪藻土塗り壁はいから小町、もしくは漆喰美人に含んだ水を外に出してあげることで、色ムラの発生が防げます。

色ムラが心配な方は、珪藻土塗り壁はいから小町なら「はつ雪」、漆喰美人なら「夕顔」を選びましょう。

<施工方法1 現状:新しい石膏ボード>

- 1) 石膏ボードと石膏ボードの繋ぎ目に、メッシュテープを貼る。
- 2) 下塗革命を全体に塗る。石膏ボードと石膏ボードの間の隙間が埋まるように、メッシュテープの穴からガイガイと下塗革命を押し込む。(12 時間以上時間をおく)
- 3) 珪藻土塗り壁はいから小町、もしくは漆喰美人で仕上げる。

<施工方法2 現状:古いビニールクロス>

- 1) ビニールクロスとビニールクロスの繋ぎ目に、メッシュテープを貼る。
- 2) 下塗革命を全体に塗る。(12 時間以上時間をおく)
- 3) 珪藻土塗り壁はいから小町、もしくは漆喰美人で仕上げる。

<施工方法3 現状:「ポロポロしない」塗り壁>

- 1) 下塗革命を均一に塗る(12 時間以上時間をおく)
- 2) 12 時間おいてアクが出たら重ね塗りをする。アクが止まるまで、この作業を繰り返す。
- 3) 珪藻土塗り壁はいから小町、もしくは漆喰美人で仕上げる。

<施工方法4 現状:「ポロポロする」塗り壁>

難易度が高いので、プロに依頼されることをお勧めしますが、手順としては、次の通りとなります。

- 1) 手で触ってポロポロする古い塗り壁をすべて剥がす。(ものすごく大変です！)
- 2) 下塗革命を均一に塗る(12 時間以上時間をおく)
- 3) 12 時間おいてアクが出たら重ね塗りをする。アクが止まるまで、この作業を繰り返す。
- 4) 珪藻土塗り壁はいから小町、もしくは漆喰美人で仕上げる。

【まずは、道具を揃えましょう】



- ① 軍手 肌の弱い人は、ゴム手袋をお勧めします。
- ② スケール 施工面積を測ります。
- ③ 十・一のドライバー コンセントの取りはずし・取り付けに使用します。
- ④ カッター・ハサミ テープ裁断などに使用します。
- ⑤ ホッチキス(タッカー) クロスの継ぎ目や、めくれが気になる部分に打ち込みます。
プロは、タッカーを使用します。
- ⑥ クラック防止テープ メッシュテープともいいます。壁紙コーナーで売っています。
壁継ぎ目のワレ防止に貼るテープです。ホッチキスと併用すると効果がUP。
- ⑦ 養生テープ 緑色したビニールテープと帯がついた養生テープを用意してください。
- ⑧ マスキングテープ 色は、好きなもので構いません。幅15mmを一般に使用します。
塗りつける周辺部に貼るので、予め測っておいたほうが良いでしょう。
- ⑨ 万能刷毛 幅5cmと2cmの2種類で、水性ペンキ用として売られているもの。

- ⑩ 20Lのバケツ2つ 塗り壁材を練るため、必ず丈夫なものを選択してください。
- ⑪ ハンドミキサー 安くはありませんが、必要です。
- ⑫ ブルーシート 2m×2m程度の大きさ、材料を練る場所に敷きます。
- ⑬ ヒシヤク 100円ショップの尺でもかまいません。
- ⑭ コテ板 余った板などで、作成してもかまいません。
- ⑮ コテ ステンレスかプラスチックのコテを購入してください。
初めての方は、長さ200mm～220mmの先が尖ったタイプで、厚さ0.3mmのものが良いでしょう。慣れてくると一度に沢山塗れるように長さ270～300mmの四角いコテを別途購入してみてください。仕事がかどります。あとは、写真にあるように塗る場所に合わせたコテが沢山売られています。しかし、結構値がはりますから、コテと同じ硬さのプラスチック板を購入し自作のヘラを作成する方もいらっしゃいます。

☆はいから小町を自宅に塗ってみました・リフォーム編☆

DIY 施工手順を、実際の施工事例に基づいて、解説致します。

■自宅の状況（事例）

築7年の一般的な戸建住宅。妻と小学生・幼稚園の4人家族です。

妻と相談した結果、8畳の寝室の壁に挑戦です。失敗しても他人に見られない点と、この部屋の中で洗濯物を干す機会が多いので、調湿性能を体験するには、一番良い部屋と考えました。

壁は一般の塩ビ系ビニルクロスです。

家具の移動と掃除・下準備（金曜日 晩）

- ① 家具を部屋の中央に寄せて、床を掃除機で掃除をします。
- ② 濡れ雑巾で壁の汚れを落とします。心配になる程の汚れ、剥がれやカビはありませんでした。
 - * クロスの継ぎ目に溜まった汚れやヤニなどは、一般洗剤などを使用して掃除をします。多少のクロスのめくれは貼り直すことができますが、著しい場合はプロに任せた方が無難です。
- ③ ワレ防止のための専用テープ（メッシュテープ）をクロスとクロスの継ぎ目に貼ります。念のため周辺をタッカー（工事用ホチキス）を打ち込みました。
数年後、塗り壁が浮いてこないようにするための、予防策です。
- ④ 塗る面積を測ります。
素人が1日に塗れる面積は簡単な大壁で4～6袋程度が限界。
1坪ごとに壁に目印を付けておくと、材料が均一に塗れているのか判断が出来ます。
 - * はいから小町、漆喰美人 3.3㎡(1坪)/袋

養生（土曜日 朝9時スタート）

- ① 汚れ防止のために、床、その他汚れては困るサッシ・扉・エアコンなどに養生テープを貼ります。
 - * 汚しても2日程度内であれば、濡れた雑巾できれいになるので、あまり神経質になる必要はありません。顔料を使用していないので作業着の汚れも洗濯機で簡単に落ちてしまいます。
- ② 電源は、マイナドライバーでカバーをはずすと、上下がプラスのビスで固定されています。これをプラスドライバーではずしてください。
 - * カバーごと養生することもできますが、細かい作業の積み重ねが仕上げに影響します。侮るなかれ！
- ③ がびょうや釘穴はプラスドライバー等の先を使って平滑にします。大きく剥がれている箇所はクロス用の糊で貼り戻します。
- ④ 塗りつける周辺の際に、マスキングテープを貼っていきます。このとき、必ず塗りしろとして2mm あけて貼ってください。
 - * マスキングテープの貼り方で、仕上がりが全然違います。←重要

下塗革命の塗布（午後1時）

- ① バケツに水を1.5L入れます。
 - * 粉を先に入れるとバケツ底に混ざりきらない材料が残るので要注意！
- ② 製品を加えてハンドミキサーで攪拌します。
軟らかさを見ながら、水1Lを加え、約3分間練り5分間放置。
- ③ 壁に塗る（手順は、はいから小町と同じ）
- ④ 乾燥するまで12時間を目安に待ちます。

塗り付け（翌日10時00分）～ いよいよメインイベント ～

材料を混ぜる

- ① バケツに水を2L入れます。
 - * 粉を先に入れるとバケツ底に混ざりきらない材料が残るので要注意！
- ② 色粉→本体の順に、製品を加えてハンドミキサーで攪拌します。
軟らかさを見ながら、残りの水を加え、約3分間練り5分間放置。
その後、もう一度攪拌。軟らかさは多少の水加減で調整可能ですが、ヒシヤクで山盛りすくった材料をコテ板に載せた際、形が崩れないぎりぎりの硬さを目指します。
 - * 規定水量は、はいから小町3.0L、漆喰美人2.8L（多少前後しても問題はない）
 - * 軟らかすぎると素人では扱えません

塗りつけ

- ① 脚立・椅子などを用意して、左上からスタートします。

壁際を塗ってから手の届く範囲で横に塗り広げ、今度は、下におりて塗付ける。こうして時計回りに、作業していきます(左利きは逆方向)。

コテは、下から上・左から右に塗りつけ、腕だけでなく体を動かし手の届く範囲で塗り伸ばします。

- ② 材料が、塗り終わったら、もう一度均一に塗られているか確認しながら、コテで押えていくと、より平滑にキレイに仕上がりますが、コテのあとが残ります。これを塗り放し模様といいます。

* 波の残し方で仕上がりの出来を決めてしまうので、あせらず丁寧な仕事をしてください。この段階で、ローラーやコテの当て方で模様をつけることも可能ですが、最初は、塗り放しに慣れたほうが無難です。

- ③ 手直しできる時間は、1袋30～60分を目安にしてください。

* 壁を、見る角度をかえてみて、表面が濡れている間は触れますが、水が引き始めている段階で触ると、割れる恐れがありますので注意してください。大敵は、かわいいわが子とペットです。目を離すと触りまわります。これも思い出になると言い聞かしながら、孤軍奮闘してください。

仕上げ ～ あと少しです ～

小さな刷毛を用いて、際(四隅)をきれいに整えていきます。

- ① 小さなバケツに水を入れます。

- ② 刷毛を水に浸し、余分な水を切りながら、際が直線になるようにしていくと同時に、マスキングテープを剥がすと塗りつけた面全体がきれいに見えるはず。(※省略ok)

- ③ 撤収作業です。丸1日は窓を全開にし換気してください。雨でも窓を少し開けるなどし、とにかく速やかに乾かす工夫が重要です。

* 実用硬化は、夏場1日・真冬だと2日程度かかります。その間、かわいいわが子やペットが触らないように、十分に気をつけてください。

自然素材の内装材専門メーカー

アトピッコハウス株式会社

〒248-0017 神奈川県鎌倉市佐助 1-2-4

TEL:0467-33-4210 FAX:0467-33-4212

<http://www.atopico.com/> info@atopico.com